

## 「屋久島世界自然遺産・国立公園の山岳部適正利用ビジョン」について

## 1. 経緯

屋久島における世界自然遺産地域・国立公園の山岳部の自然環境を保全するとともに、山岳部利用者に屋久島らしい質の高い利用体験を提供するために、目標（ビジョン）を定め、山岳部における施設の整備及び維持管理、利用者管理並びに情報提供等の適切な管理方策を定める検討を、平成 28 年度～令和 3 年度まで実施。作業部会を含め計 21 回の検討を行い、令和 3 年 9 月の令和 3 年度第 2 回検討会において検討作業を終え、最終案について意見を取りまとめたところ。年度末にビジョンを策定予定。

## &lt;検討会開催日程と策定項目&gt;

1. 作成目的
2. 背景
3. 対象区域
4. ビジョンと基本方針
5. 適正利用のためのあるべき利用体験ランク設定
6. あるべき利用体験ランクごとの（管理）目標・方針
7. 施設の整備と維持管理
8. 利用者誘導と情報の提供  
（1）利用者誘導、（2）情報の提供
9. モニタリング
10. その他（管理体制・担い手確保等）

2016 年度 (H28 年度)	第 1 回検討会 (12/25) 第 2 回検討会 (2/4)	基本理念 基本方針 (1~4)	ランク設定 (5~6)
2017 年度 (H29 年度)	第 1 回検討会 (7/17) 第 2 回検討会 (8/18-20) 第 3 回検討会 (11/4-6) 第 4 回検討会 (1/29)		
2018 年度 (H30 年度)	第 1 回検討会 (7/31) 第 2 回検討会 (10/9) 第 3 回検討会 (11/12) 第 4 回検討会 (1/14)		
2019 年度 (H31・R1 年度)	第 1 回検討会 (6/14) 第 1 回作業部会 (9/8) 第 2 回検討会 (9/9) 第 2 回作業部会 (11/30) 第 3 回検討会・講演会 (12/1) 第 3 回作業部会 (1/12) 第 4 回検討会 (1/13)		
2020 年度 (R2 年度)	第 1 回検討会 (9/24) 第 2 回検討会 (2/7)		
2021 年度 (R3 年度)	第 1 回検討会 (6/7) 第 2 回検討会 (9/2)		

## 2. 実施状況等

(1) 検討会開催日時：上表参照

(2) 参加者

<検討会>

【検討委員】 柴崎茂光（東京大学農学部准教授）

（五十音順。敬称略） 土屋俊幸（東京農工大学大学院教授） ※座長

吉田正人（筑波大学大学院教授）

【関係機関】 林野庁九州森林管理局、鹿児島県、鹿児島県教育委員会、屋久島警察署  
屋久島町、公益財団法人屋久島環境文化財団、屋久島町議会  
屋久島町区長連絡協議会、公益社団法人屋久島観光協会  
屋久島山岳ガイド連盟、屋久島レクリエーションの森保護管理協議会  
宮之浦岳岳参り伝承会、環境省九州地方環境事務所

【オブザーバー】 屋久島世界遺産科学委員会委員

<作業部会>

【参加者】 屋久島観光協会ガイド部会、屋久島山岳ガイド連盟、屋久島公認ガイド、  
屋久島森林生態系保全センター森林保護員、  
屋久島レクリエーションの森保護管理協議会、  
屋久島自然保護官事務所自然保護官補佐 計10人程度

【オブザーバー】 検討委員